

平成 26 年 1 月 20 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

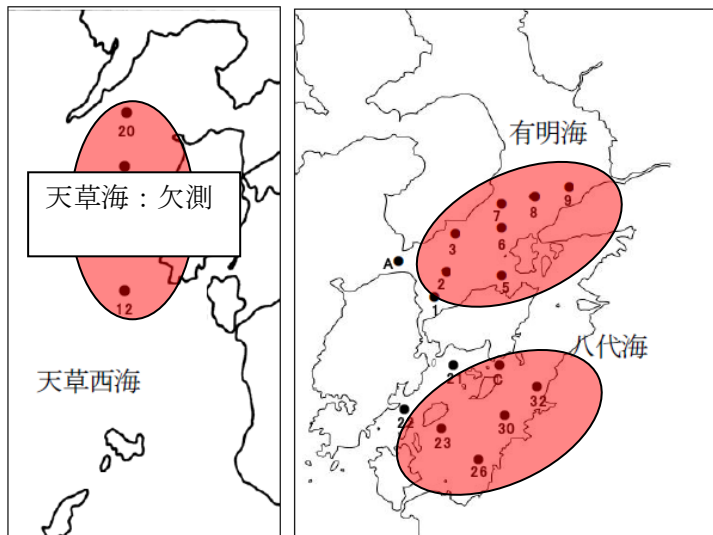
仔稚魚モニタリング調査結果概要（H25. 10, 11 月調査分）

水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、10 月及び 11 月調査分から、カタクチイワシと全仔稚魚数の調査結果についてお知らせします。なお、調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

有明海 9 地点、八代海 7 地点で行いました。（天草海は欠測）
また、10 月の有明海は 9 地点のうち 6 地点が欠測でした。

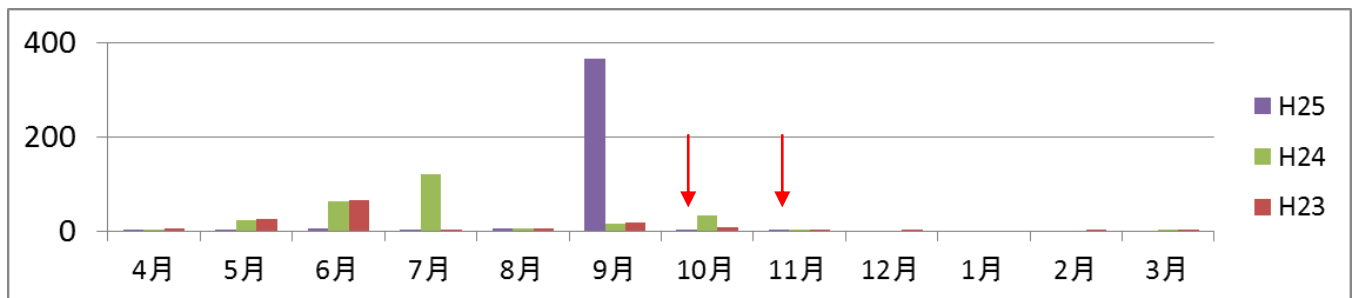


2 結果概要（図中の赤矢印で示している部分が今回の結果です）

(1) カタクチイワシ仔魚

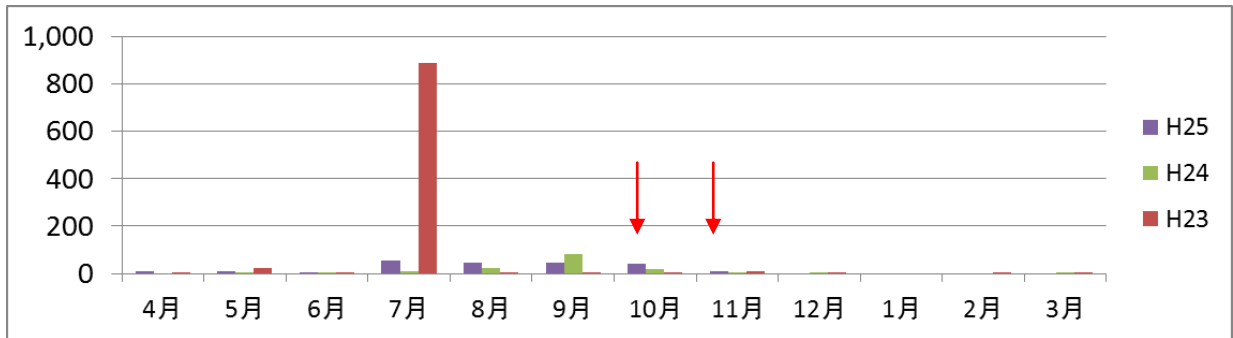
10 月の出現数は、有明海では過去 2 ヶ年と比べ少なめ、八代海では過去 2 ヶ年と比べ多め、11 月は両海域とも過去 2 ヶ年と同等程度でした。

有明海



※数値はすべて海水 1,000m³ 当りの出現数です。
また、海域ごとに平均化しています。（以下同じ）

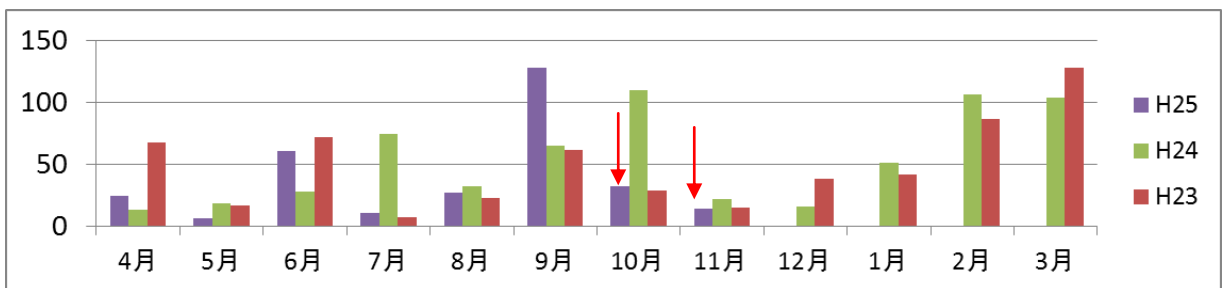
八代海



(2) 全仔稚魚数 (カタクチイワシを除く)

10月及び11月の出現数は、有明海及び八代海では前年より少なめでした。

有明海



八代海

